１．件名：確率論的リスク評価（ＰＲＡ）モデルに関する東京電力ホールディングス株式会社との面談

２．日時：令和６年２月６日（火）１５：００～１５：４０

３．場所：原子力規制庁２階南会議室（オンライン参加者を含む）

４．出席者

原子力規制庁

原子力規制部

検査監督総括課　村上企画調査官、米林上席検査監視官、沼田検査監視官

技術基盤グループ

シビアアクシデント研究部門　小城副主任技術研究調査官

東京電力ホールディングス株式会社

原子力設備管理部 原子炉安全技術グループ　課長　他１名

５．要旨

（１）柏崎刈羽原子力発電所７号機の確率論的リスク評価（ＰＲＡ）モデルに関する適切性確認作業が終盤に入り、原子力規制庁は、指摘事項案を作成している旨を伝え、本年度末を目途に提示する予定であることを説明した。

（２）東京電力は、今後、指摘事項案に対する回答時期含め作業スケジュールの検討を進めるとともに、継続して面談で確認していくこととなった。

６．配布資料

なし